

ごあいさつ



校長・藤蔭会名誉会長
玉井 宏昌

藤蔭会会員の皆様には、平素より本校教育の発展にご支援とご協力をいただき心より御礼申し上げます。コロナ禍も収束し、5年ぶりの総会並びに80周年記念行事を開催することになりました。会員の皆様にはぜひ母校に帰っていただき、学生時代の思い出に花を咲かせ、新しい校舎や施設もご覧になっていただきたく存じます。多数のご参加を心よりお待ちしております。

高等学校は、約950名の生徒が在籍し、男女の比率はほぼ同数です。進学先は、大学64%・短大18%・専門学校13%・就職・その他5%です。優先入学制度を活用して併設大学・短期大学に入学、卒業時に国家資格を取得する生徒や関関同立・産近甲龍など難関大学に進学する生徒もいます。クラブ活動も活発になり、全校生徒の半数を超える生徒が参加し、全国大会や近畿大会へも毎年複数のクラブが出場できるようになりました。

この春の卒業生を含め藤蔭会の会員数は、26554人になりました。たくさんの藤蔭会会員の皆様に見守られ、建学の精神「感恩」を教育の柱として、周りの皆様に感謝しながら、「心豊かな教育」をすすめ、教学理念「夢と志」を育めるように「やる気と元気を引き出す教育」を実践してまいります。藤蔭会の皆様、今後とも母校の発展を見守っていただき、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、藤蔭会の皆様のご健勝とますますのご活躍をお祈り申し上げます。



玉手山学園 理事長・学園長
江端 源治

藤蔭会 高等学校の同窓生のみなさま 母校は元気です。

建学の精神「感恩」に加え、令和5年11月に教学理念「夢と志」を定めました。

学校で知識・技能を修得するのは当然、玉手山学園は「根っこ(心の成長)」の教育を大切にします。(下がそのイメージ図)もっと簡明に表すと、「玉手山学園に来たら 夢中になるもの(やりたいこと)が見つかって 元気やる気が出る」「夢と志を育てる学園」作りをめざしています。夢と志に出会って見つかる、そんなワクワクする「仕掛け」を全学あげて作り続けています。(学園のホームページに掲載) 卒業生のみなさんは学園の宝、母校はみなさんの青春の故郷です。いつでも、いつまでも母校は元気です。 We raise up dreams & wills.

「ありがとう」を大切にする



建学の精神「感恩」

「夢と志」を育てる



教学理念「夢と志」

教学姿勢 夢と志を形にし 行動する
("仕掛け(プログラム)"を創り試す)

令和6年11月22日 理事会承認

玉手山学園の目的 実践 イラスト版

*夢中になることと夢と志の育ち(成長)の繋がりを大切にします

色 形 大きさ 方向は多様



肥沃な土壌のもと
しっかりとした「根っこ(心)」が育ち
ずっと(一生)結実が続く 折れても再生する
知識・技能の修得は当然のこと
学園は「根っこ(心)」の教育姿勢を大切にします

